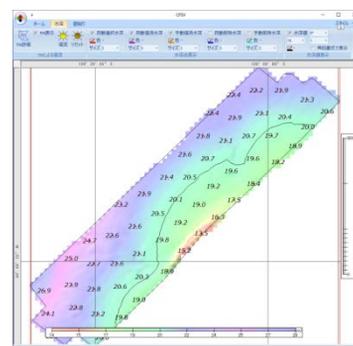


OH-CPS



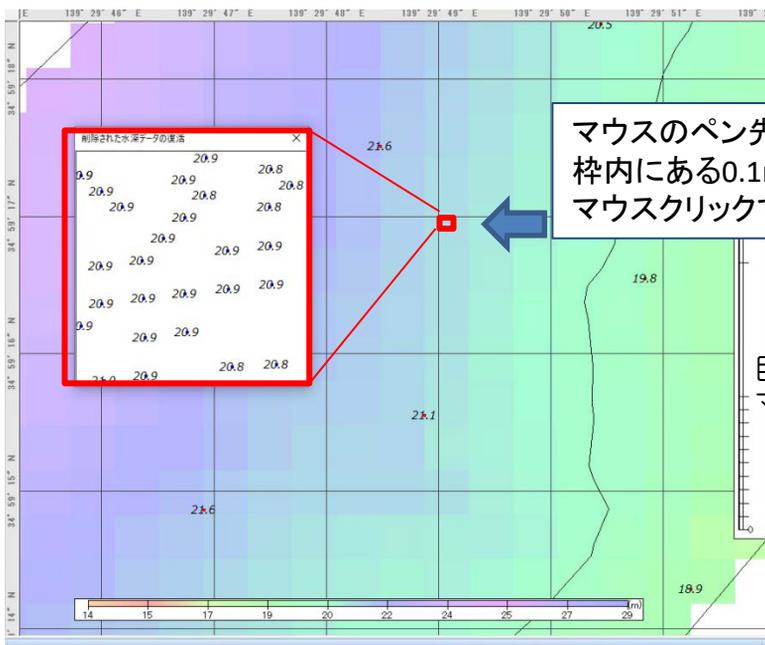
水深、陰影、等深線の重量表示例

図面スケール、図の範囲、図法を設定するだけで、生データから自動的に以下を生成します

- (1) 水深選択 (位置情報付 最浅値グリッド)
- (2) 陰影図
- (3) 等深線図

概要

1. LMD(フル属性)データ読み込み・選択水深、陰影図等を自動生成
 - ① LMD(フル属性または属性なし)データの読み込みと以下の自動生成
 - 図上0.1mmおよび1mm間隔のグリッド内最浅値選択水深
 - 図上5mm間隔の選択水深ファイル
 - 陰影図および自動発生等深線図
 - ② 海図画像、SHPファイルの読み込みと背景表示
2. 表示水深の編集
 - 表示水深の削除と復活を画面上でマウス操作により編集
 - 編集後に、TIN解析でチェック
3. 面貼り
 - 測量範囲の面をマウス操作で分けし、最大水深値と最小水深値の属性を付与
 - 編集後に、図上0.1mm間隔水深でチェック
4. 等深線図作成
 - 面の境界に線を引き等深線ファイルを生成
5. 仕上げ
 - 図を仕上げてPDF出力
 - 面情報、線情報、水深点情報をご指定の形式で出力

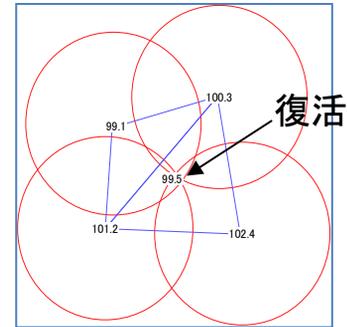
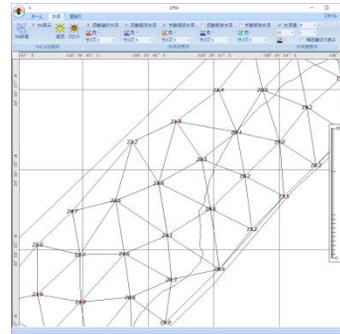


マウスのペン先(□)の
枠内にある0.1mm選択水深を別画面で表示
マウスクリックで表示水深の取捨選択

水深編集

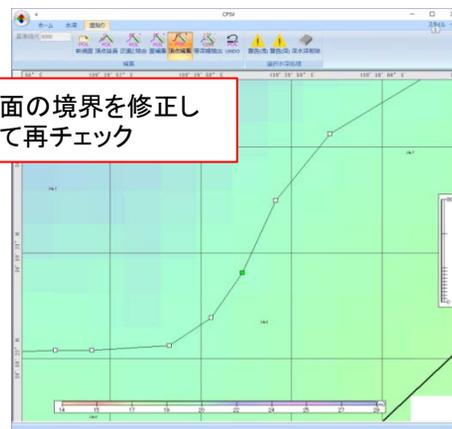
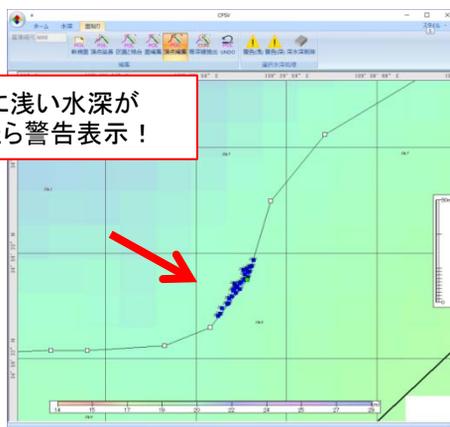
自動選択した表示水深を画面で確認しながら
マウス 操作で取捨選択を行います

TINによる復活 選択水深でできるTINの内部にある浅所を復活



画面上でデジタイズした等深線の面貼り

陰影図や自動生成した等深線を背景として、選択水深図上に手で等深線をデジタイズし面貼りデータを作成します。面貼り範囲外に浅い水深点があった場合は警告を発生します。面貼り範囲内の深い水深は削除します。



出力書式

PDFファイル (図面) Shapeファイル (等深線等) GeoTiff (図面) ※ CKOファイル※
LMDファイル(選択水深のLMD書式出力も可能)※ LOGファイル(作業履歴の記録)
※はオプション